

高校受験の情報収集に関する意識調査

受験のしくみ知るのは小6 高校見学は中2

大学受験を意識した高校選び 保護者の3分の2

進学塾・栄光ゼミナールを運営する株式会社栄光(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:山本博之)は、2018年2月7日(水)~2月21日(水)に、「高校受験の情報収集」に関する意識調査を実施し、高校受験を検討している小学4年生~中学2年生の子どもを持つ保護者464人の有効回答が得られました。

- 高校受験のしくみ「よく知っていて説明できる」「おおまかに知っている」保護者
小学5年生から小学6年生で約40ポイント増加
- 中学2年生の時に受験のしくみを知った保護者6割「もっと早く知っておけばよかった」
- 高校の学校見学・オープンスクールの経験、中学1年生から中学2年生で倍増
- 高校選びで重視すること「大学への進学実績・大学受験へのサポート体制」が最多で保護者の約7割

<調査概要>

調査対象: 高校受験を検討している小学4年生~中学2年生の子どもを持つ栄光モニター会員

(栄光ゼミナール・大学受験ナビオ・個別指導ビザビに通塾する保護者)

調査方法: インターネット調査

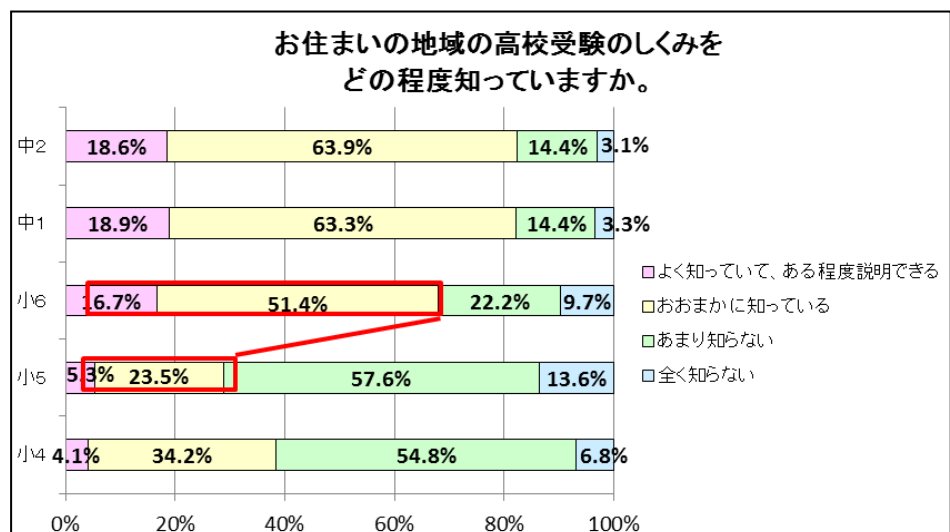
調査期間: 2018年2月7日(水)~2月21日(水)

回答者数: 464名(小4:73名(15.7%) 小5:132名(28.4%) 小6:72名(15.5%) 中1:90名(19.4%) 中2:97名(20.9%))

お住まいの地域の高校受験のしくみをどの程度知っていますか。

(n=464、単一回答方式)

高校受験のしくみをどの程度知っているか聞いたところ、「よく知っていて、ある程度説明できる」「おおまかに知っている」と回答した割合は、小学5年生の保護者と小学6年生の保護者を比較すると**39.3ポイント増加**している。このことから、**小学6年生の間に高校受験の情報収集をする保護者が多い**ことが考えられる。

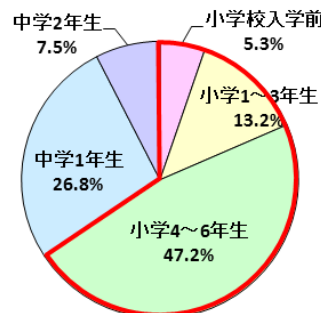


高校受験のしくみを知ったのは、お子さまが何年生の頃でしたか。

(n=265、単一回答方式)

高校受験のしくみを「よく知っていて、ある程度説明できる」「おおまかに知っている」と回答した保護者に、高校受験のしくみを知った時期を聞いたところ、最も多かったのは子どもが「小学4～6年生」の頃で **47.2%**だった。次いで、「中学1年生」が26.8%だった。「小学校入学前」「小学1～3年生」「小学4～6年生」をあわせると65.7%となり、約7割の保護者が中学入学前に高校受験のしくみを知っていることが明らかとなった。

高校受験のしくみを知ったのは、お子さまが何年生の頃でしたか。

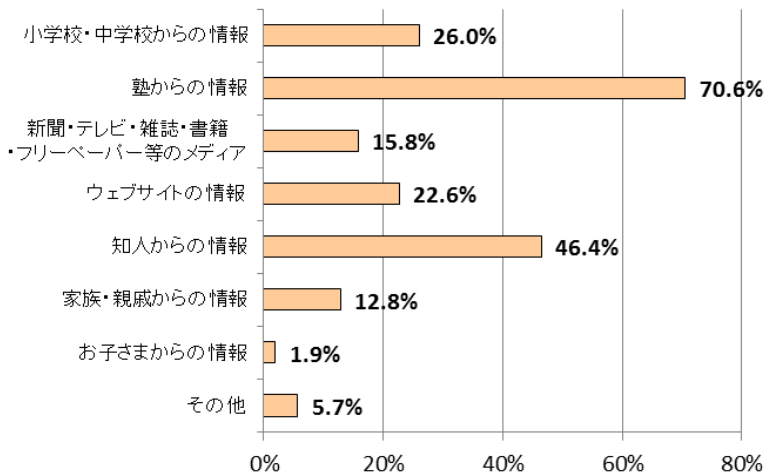


高校受験のしくみを知った情報源は何ですか。

(n=265、回答数 535、複数回答方式)

高校受験のしくみを知った情報源で最も多かったのは、「塾からの情報」で70.6%だった。次いで多かったのは、「知人からの情報」で46.4%となり、「小学校・中学校からの情報」の26.0%よりも高くなった。

高校受験のしくみを知った情報源は何ですか。

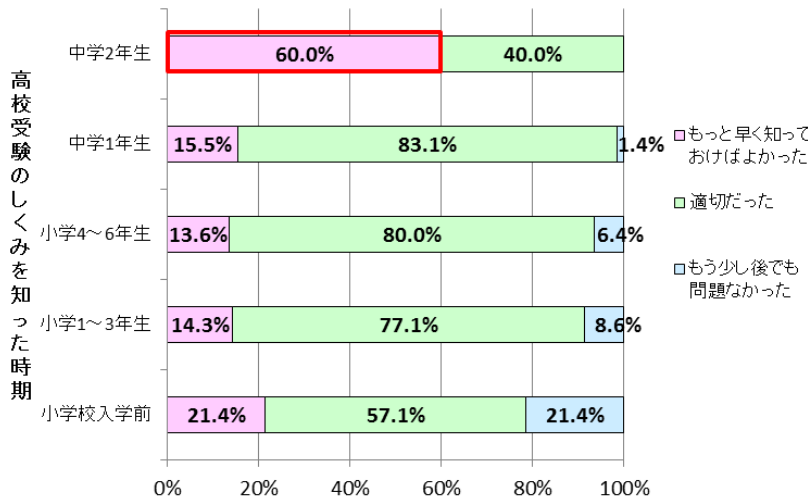


高校受験のしくみを知った時期について、どのように感じますか。

(n=265、単一回答方式)

高校受験のしくみを知った時期が「適切だった」と回答した割合が多かったのは、子どもが「中学1年生」「小学4～6年生」の頃にしくみを知った保護者で、ともに**8割以上**だった。一方、子どもが「中学2年生」の頃にしくみを知った保護者の**6割**が「もっと早く知っておけばよかった」と回答し、中学2年生での情報収集では遅いと感じている保護者が多いと考えられる。

高校受験のしくみを知った時期について、どのように感じますか。

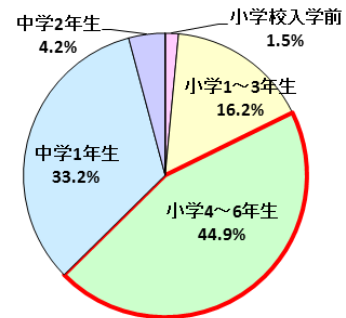


保護者が高校受験のしきみを知る時期は、お子さまが何年生になる頃が適切だと考えますか。

(n=265、単一回答方式)

高校受験のしきみを「よく知っていて、ある程度説明できる」「おおまかに知っている」と回答した保護者に、高校受験のしきみを知る適切な時期を聞いたところ、子どもが「小学4～6年生」の頃が最も多く、**約45%**だった。次に多かったのは、「中学1年生」で33.2%となり、小学校高学年から中学1年生の間に高校受験のしきみを知っておくべきだという保護者が約8割にのぼることが明らかとなった。

保護者が高校受験のしきみを知る時期は、お子さまが何年生になる頃が適切だと考えますか。

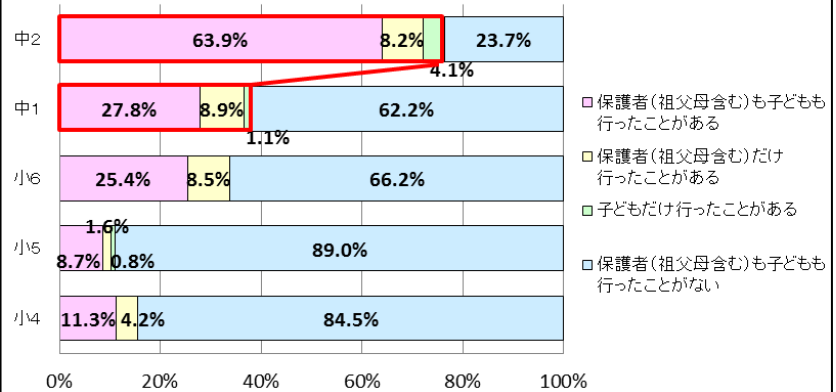


高校の学校見学やオープンスクール、説明会などに行ったことはありますか。

(n=456、単一回答方式)

高校の学校見学やオープンスクール、説明会などに行った経験を聞いたところ、「保護者(祖父母含む)も子どもも行ったことがある」「保護者(祖父母含む)だけ行ったことがある」「子どもだけ行ったことがある」と回答した割合は、**中学1年生と中学2年生で、38.5ポイント増えている**。このことから、**中学2年生の間に高校の説明会などへ足を運ぶ家庭が多い**ことが考えられる。

高校の学校見学やオープンスクール、説明会などに行ったことはありますか。

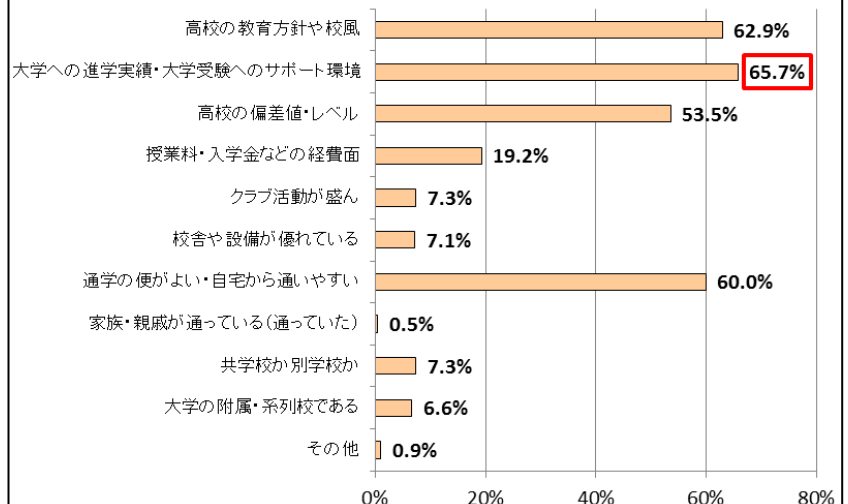


お子さまの受験する高校を選ぶ際に重視することは何ですか。

(n=437、回答数 1272、最大3つ選択)

受験する高校を選ぶ際に重視することで、**約3分の2の保護者が「大学への進学実績・大学受験へのサポート環境」と回答した**。次いで、「高校の教育方針や校風」が約63%だった。大学入試改革が進む背景もあってか、高校受験の時点で、**大学受験を意識した高校選びをする保護者が多い**と考えられる。

お子さまの受験する高校を選ぶ際に重視することは何ですか。



栄光ゼミナール 高校入試責任者からのアドバイス

高校入試のしくみは都道府県ごとに異なるうえ、保護者世代の時とは大きく変わっています。お子さまが小学6年生～中学1年生の頃には最新の入試制度を知っておきましょう。中学での学習内容が本格化、高度化する前に意識を高めておけば、学校の定期テスト対策にも身が入ります。

学校見学は中学2年生のうちに済ませることがお勧めです。学校見学、学校説明会は秋に集中しますので、中学校の行事や模擬試験、定期テストの勉強で忙しい中学3年生では、思うように時間が取れません。

栄光ゼミナール 新中3志望校判定テスト

栄光ゼミナールでは、新中学3年生対象「志望校判定テスト」を4月7日(土)・8日(日)に実施します。

「志望校判定テスト」は、中1・中2の全範囲からの標準～応用問題で構成された**5教科の無料模試**です。

受験者には、受験生全体での順位・教科ごとの偏差値・単元ごとの到達度などがわかる「**成績報告書**」をお渡しします。6校まで「合格可能性の判定」も行うので、志望校選択の指針となります。

成績報告書は教室での面談にてご返却します。各エリアの高校入試を熟知した受験のプロフェッショナルが、公立高校に合格するために今後どのように学習を進めていけば良いか実践的なアドバイスをを行います。**最新の入試制度や学校情報**などもお伝えします。

栄光ゼミナール新中3志望校判定テスト <http://www.eikoh-seminar.com/event/2018/004735/>



栄光ゼミナール 「連載！高校受験がわかる」

栄光ゼミナール公式ホームページ内の「連載！高校受験がわかる」では、高校受験に関する情報を掲載しています。東京・神奈川・千葉・埼玉の高校受験のしくみや、各教科の勉強方法、学校選びのポイントなど、わかりやすく役に立つ情報をお伝えしています。

栄光ゼミナール「連載！高校受験がわかる」 <http://www.eikoh-seminar.com/koukou-juken/magazine/>

会社概要

【株式会社栄光】

小学生・中学生・高校生対象の学習塾「栄光ゼミナール」や大学受験専門塾「大学受験ナビオ」、個別指導専門塾「個別指導ビザビ」等、首都圏を中心に全国約450教室を展開しています。生徒一人ひとりの目標に合わせて、少人数グループ指導と個別指導のどちらも学べる学習塾です。生徒の学ぶ意欲を引出し、自ら学ぶ姿勢を育てることで、中学受験・高校受験・大学受験の合格へ導き、生徒・保護者の期待に全力で応えていきます。そのほか、科学実験専門教室やロボット・プログラミング教室なども運営しています。

本社： 東京都千代田区富士見二丁目11番11号

代表： 代表取締役社長 山本 博之

設立： 1980年7月

本件に関する問い合わせは

ZEホールディングス広報 大久保・渡辺

電話：03-5275-1685 Fax：03-5275-5348 Mob：070-4036-1980

メールアドレス：hiroko-okubo@ze-hd.co.jp